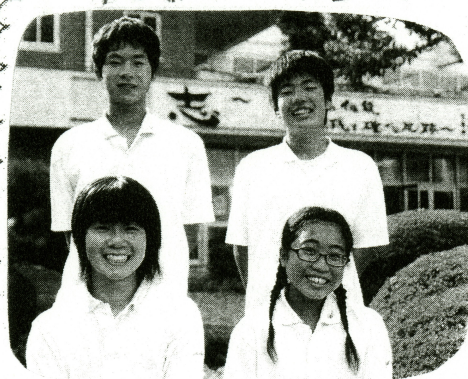


赤穂市生徒会 UNION

H26年
10月10日(金)
from
有年中学校

土井政範 福本幸祐
寺内素子 大西ひなた



こんにちは!! 有年中学校です。

赤穂市生徒会 UNION 第3号は、有年中学校が担当させていただきます。まずは10月6日(月)に行われた第4回赤穂市生徒交流会の報告と、私達の学校で行っているいじめ追放の取り組みを紹介します。

第4回赤穂市生徒交流会

10月6日(月)に4回目の赤穂市生徒交流会が行われました。

この会でまずは、「各学校でいじめについてどんな取り組みをしているか」を報告しました。他の中学校で行っている取り組みや行う予定のものを知ることができました。

次に、4つのグループに分かれて、「いじめをなくすために取り組んでいきたいこと」や、

「自分達が地域や学校のためにできる活動」などを話し合いました。

「交流給食」や「朝のあいさつ運動」、「地域のゴミ拾い」など様々な意見がでました。私たち生徒会幹事ができることは積極的にやっていきたいと思っています!!!!



いじめ追放への誓い...

10月1日(木)に生徒会三役が中心となり、全校生徒で『いじめ追放への誓い』という集会を行いました。前半は三役の4人で劇をし、後半はロールプレイングをしました。

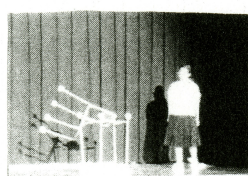
★劇★ -タイトル- 『明日に繋ぐ命～小さな勇気 大きな一歩～』

1学期に行ったアンケートをもとに、生徒会と先生で創作劇を考えました。

ストーリーは、軽い気持ちでやった悪ふざけがクラスのみんなの無視に発展してしまい、そのいじめに苦しんだ主人公が自ら命を絶つという物語。「いじめの芽」を見逃さず早めにつみ取ることが大切だと全校生の前で演じました。

★ロールプレイング★

全校生徒の中から指名をして、「上手な言い方」や「断り方」を演じてもらいました。そして、全校生が意志表示カードを使って、意見を言い合いました。



感想 生徒

すごくバカが痛かったです。いじめが起これば、たまたま親と先生に解決してもらいたい。

1人1人が思いやりをもち、注意のできる仲間づくりをしていきたいと思う。

小さいことから少しずつ大きくなっていくのは悪いと思つた。嫌なことは嫌と言いたい。

いじめをする人も悪いけど、見てる人もいけないと思うので自分は勇気を出してい

小さいことでいいいじめになっちゃうようなことがあれば、周りが止めてほしいと思つた。

保護者

私たち大人が、何でも話ができる環境をつくり、子供たちに接していきたい。自分自身も、小さな勇気や優い心を持っていきたいと思いました。

劇を見て、いじめを止めていこうと考える方が多い。悲しい、どんな事があったとしても、子供の一番の味方でありたいと思いました。私からも学校のことを色々聞いて話をしたいです。

このような、生徒達の考えを言い合える機会がたまにあるのはいいですね。

いじめの芽...

・生徒会が考えた「いじめの芽」です。それだけでは、なかなか「いじめだ」と言い切れないものも、積み重なったり、多人数で行ったりすると、いじめに発展すると思います。そこで、以下の項目でいじめに発展しそうなものに☑チェックを入れてみてください。

- ☐ ウソをつく ☐ 命令する ☐ にらめ ☐ 相手の気持ちを読めない ☐ 自分勝手 ☐ 人をつかう
- ☐ ものを投げる ☐ からかう ☐ 変なあだ名をつける ☐ ウワサ話 ☐ 内緒話 ☐ 落書き
- ☐ 汚い言葉遣い ☐ 仲間はずれ ☐ 人の物を触る ☐ 物を壊す ☐ イスを引く
- ☐ 立場に上下をつける ☐ 話を大げさにする ☐ 遊びで暴力をふるう ☐ 悪口を言う
- ☐ ネットで悪口を言う ☐ 友達の間に入って伝言役をする ☐ みんなで決めたことを守らない

♪ 次の当番は坂越中学校です ♪